

事務事業マネジメントシート(令和 6年度実績と令和 7年度計画)

令和 7年 6月 6日更新

事務事業名		新規就農奨励事業			<input type="checkbox"/> 安全・安心に暮らせるまちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 「こどもまんなか社会」の構築 <input type="checkbox"/> 産業の共生による市経済の持続的発展	
総合計画体系	政策	6	産業の健幸		所属部	産業振興部
	施策	23	農業の振興		所属課	農政課
	業務分野	68	後継者の育成		所属班	農政班
予算科目	会計	款	項	目	事業連番	法令根拠
	一般	6	1	5	11501	合志市就農奨励金交付要綱
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 6年度で終了 <input type="checkbox"/> 6年度から開始		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度( ~ 年度)		

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化・関係者からの意見や要望を含む)	次代の農業を担う若い農業者の専業農家としての積極的な就農定着を促進し、自らの創意工夫により経営感覚が豊かで実践力の旺盛な農業後継者の確保を図ることを目的とし、新規就農者へ就農奨励金の交付を行なう。
【業務の流れ】	新規就農者の調査、交付式の開催、奨励金交付
【主な予算費目】	報償費

(1)事務事業の振り返り・計画

①6年度事務事業の成果・実績

農業委員会へ対象者の掘り起こしのため調査依頼を行い、対象の1名に対し奨励金(20万円)の交付を行った。

②7年度計画(次年度に計画している主な内容)

新規就農者の調査から就農奨励金交付の一連事務、新規就農者激励会の開催

③予算の主な増減の理由

成果指標

ア 5年以上就農している者の割合

(単位)

%

データ取得方法

(2)成果指標・総事業費の推移

成果指標	単位	4年度	5年度	6年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	見込
ア	%	98.7	100	100	100	100	100	100	0
イ									
ウ									
事業費	国庫支出金	千円							
	都道府県支出金	千円							
	地方債	千円							
	その他	千円							
	繰入金	千円							
一般財源	千円	800		800	200	800	800	800	800
(A) 事業費計	千円	800	0	800	200	800	800	800	800

(3)評価の総括(成果向上の余地・事業費削減の余地)

要件を年齢35歳以下としているため、要件に合わない新規就農者もいるが、若い年齢層が合志市に定住し基幹産業である農業を担うには、必要な要件だと見える。また、後継者には国の補助事業は要件に満たないが、この奨励金があることによって農業従事する意欲もわき、関係者の方で決意を表明することは担い手としての自覚も芽生える。

(4)今後の事業の方向性

廃止 縮小 事業のやり方改善 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)